



第169号
中之条自治会

令和元年 後半報告

令和元年度自治会長 中澤 照夫

年の瀬も押し詰まってまいりました。自治会員の皆様にはお元氣にてお過ごしのことと存じます。

日頃は、自治会活動に御支援、御協力をいただきまして誠にありがとうございます。本年度の自治会活動もいよいよ大詰めを迎え、協議会において、当初計画に照らし

て各種事業の総括をし、新年度への申し送りなど纏めの作業を行っております。さて、十月の台風19号により、上田市では千曲川左岸の堤防の一部が崩れ、別所線鉄橋の橋桁部分が落下するなど未曾有の事態となりました。

中之条地区においても避難指示が出されると共に、強風による屋根等の損壊や広範囲の被害が出ました。被災された皆様には心よりお見舞いを申し上げます。

今回の事態は、昭和三十四年、ちょうど六十年前に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風以来と言われております。「天災は忘れたころに来る」この警句の意味するところを痛感すると共に、自然災害の凄まじさを実感しました。

今回の事態は、昭和三十四年、ちょうど六十年前に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風以来と言われております。「天災は忘れたころに来る」この警句の意味するところを痛感すると共に、自然災害の凄まじさを実感しました。

今回の事態は、昭和三十四年、ちょうど六十年前に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風以来と言われております。「天災は忘れたころに来る」この警句の意味するところを痛感すると共に、自然災害の凄まじさを実感しました。

今回の事態は、昭和三十四年、ちょうど六十年前に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風以来と言われております。「天災は忘れたころに来る」この警句の意味するところを痛感すると共に、自然災害の凄まじさを実感しました。

今回の事態は、昭和三十四年、ちょうど六十年前に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風以来と言われております。「天災は忘れたころに来る」この警句の意味するところを痛感すると共に、自然災害の凄まじさを実感しました。

今回の事態は、昭和三十四年、ちょうど六十年前に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風以来と言われております。「天災は忘れたころに来る」この警句の意味するところを痛感すると共に、自然災害の凄まじさを実感しました。

に当たりました。また、特別協議員の小坂井市議会議員と分担して、千曲川堤防や中之条地域の現場確認などを行い災害状況の把握に努めました。

そして中之条地区三名の民生児童委員の皆様には、ひとり暮らしの高齢者世帯の安全確認や避難等の支援などを御対応をいただきまして。感謝申し上げます。

◆避難指示は、十月二十四日の午後五時をもって解除となりました。

この間、協議会でブロック毎の被害状況を確認し、市へ報告いたしました。また、罹災証明の対応等について緊急での文書回覧をいたしました。

十一月十一日には、上田市長に対し、城下地区の他の自治会長と共に災害復旧の要望活動を行いました。非常時における自治会の対応の難しさを実感した日々でした。

御支援、御協力賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。◆敬老祝賀会について 九月十四日午前十時から中之条公民館において恒例の敬老祝賀会を行いました。

七十五歳以上の二百九十名の皆様に招待状を申し上げ、五十名の御出席をいただき開催となりました。地元南小学校合唱部の心に響く歌声でスタート、公民館

の「フラ・アロハ、大正琴」の皆様の素敵な踊りと演奏、さらに全員が参加した社会福祉協議会様の「うさたま体操」、東郷堂様の懐かしさと笑い溢れる「ものまね劇場」の演目、宴会料理やお酒等々で楽しく交流ができました。御出演いただきました皆様そして御協力いただきました「ふれあい協議会」、公民館ほか関係の皆様ありがとうございました。

◆要望事項について 中之条地域に関する道路整備、横断歩道・カーブミラーの設置など、ブロック長を通して提出いただきました要望(全十四項目)を市に提出いたしました。

去る十一月十九日、上田市長に担当職員と現場立ち合いをいたしました。

全ての要望項目の実施を強くお願いしたところですが、緊急性の高いものから順位付けをし、実施に向け取り組むことが示されました。

◆防犯灯について 本年度においては、市から電柱共架式防犯灯三基分の補助金交付があることを受け、十月に現地確認を行い、十一月に第5、第7ブロック地区内へ設置いたしました。

併せて令和二年度においては、ポール式防犯灯三基分の補助金交付要望を提出いたしました。

ました。

◆国道一四三号線中之条地区の電線類地中化工事着工に当たり、十一月二十一日に道路北側部分(たかお歯科様からふんたけうち様までの間)の防犯灯設置予定箇所について、上田建設事務所及び施工業者と現場確認を行いました。

◆念仏堂跡地について

念仏堂跡地検討委員会から次のとおり報告と提言をいただきました。

① 念仏堂が建設された歴史や背景、跡地の状況、そして自治会のかかわり方などを総合的に勘案する中で、今後三年から五年程度の期間内に決定できるように、継続して調査検討を行うことを報告します。

② 跡地の管理が本年四月から自治会に移ったことから、それまでの間、自治会住民の交流・憩いの場(花壇の造成、ベンチの設置等)として活用されることを提言します。

◆十一月の自治会協議会において協議した結果、検討委員会からの提言を尊重して年内に花壇づくりを行うことを決定いたしました。

委員の皆様ありがとうございます。引き続きの職務よろしくお願ひ申し上げます。末筆となりますが、皆様御健勝で、穏やかな新年を迎えられますようお祈り申し上げます。

自治会・農業協議会

令和二年度新役員紹介

中之条自治会長並びに農業協議会長の選挙が、令和元年十二月一日(日)に行われ、開票の結果、令和二年度の自治会長には第3ブロックの西澤信義様、農業協議会長には、第3ブロックの中沢守人様が選出されました。

令和二年度の新役員の皆様を紹介いたします。

- 自治会長 西澤 信義 (敬称略)
 (第3ブロック)
- 副自治会長 中澤 伸夫 (第5ブロック)
 羽田 幸彦 (第1ブロック)
- 総務部長 武石 一幸 (第5ブロック)
- 各ブロックから選出された自治会役員は次の通りです。(敬称略)
- ブロック長
- 第1 中沢 克友
 - 第2 山岸 丈貢
 - 第3 岡田 基幸
 - 第4 松本 博
 - 第5 中沢 哲也
 - 第6 田中 賢一
 - 第7 伝田 直人

- 第8 佐藤 忠明
- 副ブロック長
- 第1 滝沢幸次郎
 - 第2 松村 修二
 - 第3 西沢 正樹
 - 第4 飯塚 弘之
 - 第5 須崎 大馬
 - 第6 池田 浩生
 - 第7 清水 洋
 - 第8 宮原 正幸

- 特別協議員
- 公民館長 中澤 政嗣 (第5ブロック)
- 市議会議員 小坂井 二郎 (第2ブロック)
- 令和二年度の農業協議会役員は、次のとおりです。(敬称略)
- 農業協議会長 中沢 守人 (上組)
- 副会長 西沢 孝夫 (下組)
- 会計 須崎久美子 (柳堂)
- 新役員の皆様方、大変ご苦労様です。一年間宜しくお願ひいたします。
- また、自治会員の皆様方のご支援、ご協力を宜しくお願ひ申し上げます。

上田市政だより

上田市議会議員 小坂井 二郎

区民の皆様にかかれましては、新たな年をお迎えのことと存じます。昨年は、台風による災害が発生し、少なからず被災された方もあるかと思われ、心から御見舞いを申し上げます。上田市も、復旧が進むにつれて、新たな被災箇所も見つかり、その対応に追われています。友好姉妹都市の練馬区や兵庫県豊岡市(旧出石町)からも、応援の職員がお手伝いをしており、感謝をいたします。中之条の関係

と言いますと、二ヶ村用水(宮川神社北側水路、千曲高校通り南側の大きな水路)の取水口が千曲側、高田屋旅館の前にあり、別所線の鉄橋落下と同様に流失しました。その結果、千曲川の洪水が直接二ヶ村用水に流れ込む状況が生まれ、三好町から御所、中之条千曲町地域が、最後まで避難指示が解除されず、心配と疑問があたりだったと思います。今は、千曲川左岸の埋め戻しが終わり、更に補強の

石袋が投入されて補強工事が進んでいます。別所線も再開の方向で動き出しましたので、時間はかかりますが、復旧が出来る見込みです。

令和元年12月28日をもちまして、千曲バス川西線(半過線)が運行を止めました。乗客が少ないのと、運転手の手配がつかないためという事です。国の「規制緩和政策」により、公共交通にも新規参入が導入され、新たなバス事業者が多く出来ました。その結果価格競争が激化し、無理な運行から、大きな事故が多発する様になりました。地域交通も、路線バスの赤字を観光バス事業と高速バス事業のわずかな赤字で穴埋めをしてきたとの事で、運転手の退職が

相次ぎ、どうにも運行が出来ないとの事でした。これからも、更に廃止、休止路線が続きそうとの事です。免許返納した高齢者の対策が必要です。

上田市では、再来年の3月新庁舎の完成に向けて工事中です。今は基礎部分の工事が終りつつあります。現場北側に大型モニターがあり、完成予想図と工事進行予定表がありスライドで見ることが出来ます。明るくモダンな建物になる予定なので、ぜひ一度ご覧ください。また、市役所1階ロビーには、新庁舎のミニチュアが展示されていて、市民の皆様には好評との事です。市役所へ行った折には、一見の価値があると思います。



写真は、落橋1時間前

中之条公民館活動報告

公民館長 竹田 貴一

上田わっしょいも無事終了し、下半期の行事へと活動を進めてまいりました。

◆中之条ふるさと夏祭り

八月十五日

ふるさと夏祭りが、公民館役員、関係者の皆様のご協力のもと盛大に開催することができました。

今回は、発刊された中之条誌勉強会を三時半よりスタートしさらに内容の濃いものとなりました。新しいものとしては、囲碁将棋コーナーをコミュニティBで実施しました。焼鳥は例年のごとく大人気で根強いファンが沢山買いもどめていました。

もくず会の皆様による野菜の販売も好評でした。

◆敬老祝賀会

九月十四日

自治会主催による敬老祝賀会が楽しく開催されました。南小合唱部のすばらしい歌声など大いに盛り上がりました。

七十五才以上の元気なお年寄りのみなさんの明るさに、

会場もひときわ輝いておりました。

◆中之条美術工芸園芸作品展

十月四日～六日

もくず会主催で全館を会場に盛大に開催されました。すばらしい作品が多数出品され、作者の方の趣味の深さを知ることができました。

◆人権講座

十月十二日

台風十九号の影響で中止となりました。

◆城南公民館運動会

十月二十日

台風十九号のため中止となりました。連覇を狙っていただけに残念でした。

◆しいのみ園合同祭

十月二十七日

新しい施設長さんのもと、初めての合同祭となりました。

安くて美味しいと評判の中之条スペシャル、焼鳥は大好評のうちに完売となりました。

◆各部活動報告会

十一月十日

公民館活動の一年間の成果を発表する伝統ある会であり

ます。自治会四役をはじめ、前公民館五役、市議員、各サークルの講師などの皆様をお招きし、盛大に開催することができました。

◆第二回

中之条ベタンク大会

十一月二十三日

当初は、九月に開催の予定でしたが、ようやく実施することができました。

やってみると、なかなかおもしろく、大人も子どもも、楽しめる競技でした。

いろいろなわざや珍プレーも出て、大いに盛り上がりました。

最後に、本年は台風十九号など甚大な水害が多発しました。世界的にも、自然災害の発生が地球温暖化によるものではないかと言われております。地域においても、自助・共助していく、「地産地防」の仕組みを作らなければならぬのではないのでしょうか。我が地域は、我が地域で守る。そんな取り組みが必要ではないかと感じました。

一年間、無事活動を終えることができました。これもひとえに、自治会、運営委員、地域の皆様方の御協力の賜物

であると深く感謝申し上げます。次第です。

十二月十四日には、親子しめ縄教室があり、これを持ちまして活動終了となります。ご支援、ご協力ありがとうございました。

各部活動報告会の模様



ソフトボールクラブ

立岩 和夫

平成から令和となり、中之条チームが所属の城下ソフトボールリーグが四十周年を迎えることになり、中之条公民館で四十周年記念式典と納会が盛大に行われました。

令和元年も三月より南小学校グラウンドで日曜日、四月より毎週土曜日に練習をして各種大会に向けて身体作りをしました。

城下リーグのナイター戦は四中グラウンドにて五月から十月まで熱い戦いが繰り広げられました。

優勝を目指して戦いましたが、今年には台風の影響と雨が多いので日程変更が多く、メンバーの調整が上手く取れず、グラウンドで人数確認をし電話をすることが何回もありました。それでもメンバーが厳しい状況の中でベストを尽くして戦い、対戦成績は九勝四敗二分でした。順位は第二位となりました。

今年の大会参加は城南地区ソフトボール大会、上田市市民総合ソフトボール大会に参加しました。

城南地区大会ではチーム全員が力を発揮して優勝することが出来ました。市民総合大会ではピッチャー、野手共に頑張りましたが、決勝戦で惜しくも負けて準優勝という結果でした。

中之条ソフトボールクラブ活動についてナイターでは部員の仕事、家庭の都合により人数の厳しい時も部員の協力により試合が出来たと思います。チームワーク、部員との交流を深め、ソフトボールを楽しむ、厳しく活動出来る事に、家族、自治会、公民館の皆様感謝しています。

台風十九号の影響で多くのイベントなどが中止になりましたが、城下リーグソフトボールも河川敷のグラウンドが流されて来年度の大会開催を心配している所です。

最後にソフトボール部員を募集しています。健康、体力作りなど体験したい人歓迎しています。気軽に声を掛けてください。お願いいたします。

笑顔のフラダンス フラ・アロハ 山岸 久子

皆様、こんにちは
フラ・アロハです。現在七人のメンバーが月二回、公民館をお借りしてフラダンスを仲良く楽しく練習しております。

第二月曜日は先生の御指導で、第四月曜日は会員の皆様で自主勉強をしています。今年も九月の敬老会と十一月の公民館の活動報告で「へ・アロハ・ノ・ホルル」と「フラガール虹」を楽しく踊りました。

宮洞先生がフラダンス「ハナミズキ」を美しく優雅に踊って下さいました。もーいい会の皆様と、四月、五月、九月の三回、一期一会様を訪問しフラダンスを踊らせて頂きました。会員の親睦会の暑気払いは「いっちょよう」で、新年会と忘年会は公民館で楽しい食事会をいたしました。

六月三十日、先生が所属されている、京子先生の指導者と生徒による発表会がサントミューゼで開催され、素晴らしいフラダンスのステージを拝見させて頂きました。

フラ・アロハは少人数ですが、仲良く楽しくやっております。年齢は問いません。男女も問いません。御一緒に頂けたら嬉しいですよ。会員一同お待ちしております。

花と緑の会 西澤 和也

会員数は男性十名、女性八名の十八名で活動しています。今年には二ホンサクラソウ、アツツ桜、シンピジウム等の植替えと管理方法について講習会を実施しました。今年も九月の雨量が少なく植物を育てるには大変でした。栽培の秘訣として「根に空気」といわれ、根の周囲の酸素の必要から、水をたっぷり与えて下さい。鉢物の場合はやり過ぎは根腐れの原因となることがあるので、表面の乾き具合をみて与えて下さい。

五月の中旬に緑化フェア、信州花フェスタ二〇一九へ会員全員で研修旅行に出かけました。美しく輝く残雪の北アルプスと色鮮やかに咲き誇る花や緑の魅力に感激しました。一面に広がる芝桜の花畑の絶景がいまでも忘れることができません。そして岡谷市の鶴峯公園のツツジ祭りの見学をしました。最盛期の五月であり、公園内は華やいだ雰囲気になりました。

昭和初期にツツジを植えようとして三〇〇株購入したところ、業者の勘違いで貨車三台分のツツジが届いてしまい、皆で手分けして植え、今では三万株のツツジが山を覆い色鮮やかに咲いています。「こぼれ話」

カラオケクラブ 田中 忠男

現在クラブ員は、男性二名、女性三名の合計五名で、第一・第三月曜日の午後二時より三時半まで、CDを先生にして最新のヒット演歌を主体に何回か傾聴後、歌唱し、批判しあったり、お茶を飲んだりしながら、和気あいあいと楽しんでおります。

区内の公民館活動につきましては、十一月の各部活動報告会への参加、年に数回「まねき猫」へ行つてのカラオケ区外活動としましては、上田市内五団体で構成する「上田歌謡グループ」が実施する「まねき猫」での総会・カラオケ大会、忘年会・カラオケ大会への参加、入浴を兼ねて実施する長和町「やすらぎの湯」、小諸市「布引温泉」、立科町春日温泉「望月荘」でのカラオケ大会等へ参加しております。

カラオケは、何方でも取っ付き易く、大声を発することにより、ストレス発散とボケ防止になります。

また、年三回温泉へ行きカラオケを歌い、入浴することにより心身ともにリフレッシュすることが出来ます。

この様なカラオケクラブですの、大勢の方の参加をお待ちしております。

みなさん、囲碁を始めましょう! 囲碁クラブ 中沢 守人

囲碁は抜群に面白いゲームです。体験してみればわかります。面白いだけではなく、いろいろと効用があります。三つほど紹介します。

一つ目、先を見通して深く広く考えた方が優位に立つので、子供や若い人は大局を見てじっくり考える習慣がつき、年配の方は脳が活性化し老化防止に役立ちます。

二つ目、欲張った手や気分

に流された手を打つと必ず手ひどい反撃にあうので、自分の欲望や感情を冷静にコントロールする訓練になります。(小生は訓練不足でよく痛い目にあります。)

三つ目、こころという場面では、臆することなく、危険を承知で思い切った手を打たないと勝つことができないので、勇気と決断力が養われます。以上のとおり、囲碁によって知・情・意の総合的な能力を培うことが出来ます。かの東京大学でも、この効果を見込んで講座に取り入れられたことがあります。特に、育ち盛りの子供には最適で教育的なゲームだと思います。

当クラブは、毎週土曜日、公民館貴賓室で開催しています。初めての方には丁寧な教えます。クラブ代表中沢(090-4415219551)まで連絡ください。

童謡唱歌を愛する会

もーい会

西沢 一江

もーい会は、現在会員二十四名です。

毎月第二木曜日、午後一時半より一時間、古見先生の御指導で練習しています。

発声練習や、軽いストレッチをしてから、毎回四曲ぐらい練習します。

活動として、昨年同様、中之条にあります介護施設「一期一会」さんに四月、五月、九月と三回フラダンス、大正琴の皆さんと行き、利用者さん達と楽しんできました。また、公民館行事として、敬老会、各部活動報告会に参加しました。

恒例の日帰り温泉も、春、秋の二回、温泉に入り、美味しい料理を頂き、ストレッチしてきます。

大きな声で歌うと、脳と肺にとっても良いそうです。

童謡唱歌は、楽しい曲ばかりでなく、少し切ない曲、寂しい曲もあります。

私達もーい会は、いつまでも健康で続けていけるようにと願っております。

もーい会は、気軽に参加できるクラブです。大勢の方の入りをお待ちしております。

大正琴クラブカトレア

宮下 ふさこ

今年公民館活動に入会しました。山岸久子先生のもと、今は会員八名ですが、十年以上続けてきた、琴伝流大正琴カトレアです。毎月二回午後二時間練習します。今年発表曲四重奏曲三曲、ボランテ

イア曲十曲を学び、家での練習が絶対必要です。平均年齢七十代、皆大正琴大好きで、脳の活性にもプラスなので練習のみ。その結果をボランテ

イア活動として、毎年老人施設の訪問、住吉のトリイ、大屋のほほえみの家、諏訪形の家など、一緒に歌って、クイズ等で楽しみます。今回一期一会に、フラ・アロハ、もーい

い会さんと一緒に二回訪問しました。

九月の中之条公民館老人会、十一月城南公民館文化祭に千曲町のミントさんと一緒にりんごの歌を演奏しました。

十一月中之条部活動発表会に参加、十一月十五日佐久平交流センターで琴伝流東信州琴の会参加、釜山港へ帰れ、あざみの歌を演奏しました。

どの会場でも演奏を聞いてくれた方から、ほめてくれる言葉に山岸先生に感謝です。いつも元気で楽しくケガのない様が合言葉です。

中之条バックアップクラブ

塚田 吉和

台風19号の猛威によって、今まで安心、安全だと思っていた、ここ中之条も、いつ被災しても不思議ではない地域であることを痛感した出来事でした。

南小学校も避難場所には指定されず、県下の仲間たちの惨状を見るにつけ、他人事ではない現実と、避けられない自然災害を目の当たりにした時に、いかに人間が無力であるかを再認識しました。

隣近所のお付き合いが希薄になり、助け合いの気持ち昔とは比べものにならない位忘れ去られている現代。改めて、その大切さが問われています。

自治会活動を、公民館活動を通してネットワークを広げていくことも、自衛手段のひとつであることを考えた時、私達が出来ることは、仲間の輪を広げていくというごく単純でありながら、簡単そうで難しいテーマの潤滑油になればとの思いです。

上田わっしょいの踊りの練習を通して、大人と子供の輪を広げ、運動会の企画を通して、微力ながら協力させてい

ただきました。これからも、元気で仲の良い中之条を目指して、頑張らせていただきます。

誇れる南つ子

南小学校長 小山 喜博

元号が「平成」から「令和」に変わりました。五月の連休も十連休でした。学校では昨年の猛暑のこともあり「エアコン」が整備され、子どもたちが学習に集中出来る環境となりました。

そんな特別な年であったわけですが、南小の子どもたちはいつもの年と変わりなく全校集会がある時には整然と入場し、静かに話を聞いたり元

気よく歌をうたったり、清掃の時間には黙々と膝つき掃除をしたりと取り組んでいます。先日の音楽会でも聴きに

来て下さった来賓・地域の皆様から「素晴らしい演奏でした。感動しました。」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。六年生が参加した市の連

合音楽会でも歌声の素晴らしかったのはもちろんのこと、出番をステージ袖で待っている時

も百名の児童が一言も話さなかったという話を聞きました。そんな六年生の姿が学校全体の雰囲気となりメリハリのある行動のできる子ども

民生児童委員より

山岸 紀子

この役を委嘱されてから、早くも三年がたち、一斉改選を迎えます。最初は何も解らないまま会議や研修会に参加して、勉強しながら活動してきました。ベテランの民生児童委員さんをはじめとして、

大勢の地域の方々に支えられ、何とか続けてこられた事を感謝しています。

今年一年を振り返りますと、六月には東北への視察研修旅行に参加しました。大津波で変わり果てた石巻の大川小学校で手を合わせながら、自然災害の恐ろしさを痛感しました。

十月には台風19号による避難指示が中之条にも発令され、担当している高齢者のお宅へ訪問、または電話連絡をしました。私自身も初めて避難体験をしましたが、特に高齢者や乳幼児、障害のある方の避難所での生活は、負担が

大きい事を実感しました。普段から、地域での支え合い、助け合いは必要ですが、災害時はそれ以上です。安全安心な地域づくりを皆で考えてい

かなくてはと思います。この度、西沢初子さんと私は退任致します。皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございました。

健康推進委員会
活動報告

麻沼 孝子

二年間地域の皆様のご協力
ご支援をいただきながら、健
康推進委員としての活動を進
めることができました事を心
より感謝申し上げます。

ふれあい広場や夏まつり、
敬老会など地域行事に参加し
お手伝いさせていただく中で
多くの方々を知り合い、あた
たかな交流ができましたこと
をとてもうれしく思い、支え
合い協力し合うという貴重な
体験もさせていただきました。
毎月第四月曜日に開催され
ますふれあい広場では、丸子
中央病院の講師の先生から教
えていただく体操やお話は、
日常生活の中に取り入れられ役
立つことばかりでした。

健康推進委員の勉強会での
健康に関する学びや情報は、
とても参考になり、生活習慣
を見直し関心を持ち実践し、
発信する機会となりました。
十月末には音楽ボランティア
の方々のご協力をいただきました。
歌声広場を開催いたしました。
多くの方々に参加してくださ
り、一緒になつかしい昭和の
歌や唱歌を心を合わせ楽しく
歌うことができました。
二年間地域の多くの方々に
支えられお世話になりました。
ありがとうございます。

少年補導委員活動報告

竹内 攻一

早くも少年補導員の活動が、
一年経とうとしています。

名称から取り締まり的な活
動を連想されますが、内容は、
未成年者への「声掛け」を中
心として、小・中・高生の登
下校の見守りなどと、地域内
の商店、遊興施設等の見回り、
有害物販売実態調査などで、
時には自治会長、副自治会長
と共にを行うなどの活動を行っ
てきました。

そして、今までの状況とし
ては、地域の商店、施設に少
年・少女が単独で出入りして
いる姿は、ほとんど見かける
ことも無く、有害物販売にも
全く問題ありませんでした。
今後、青少年健全育成の
ために、地域一体となって取
り組むことが必要であると感
じています。



青少年健全育成会より

井澤 信子

今年度の育成会野球は、四
月に南小学校校庭での結団式
から始まりました。高学年八
名、低学年六名でのスタート
でした。

土日の練習の見守りをする
中で私が一番心に残っている
のは低学年の三角ベースです。
高学年が練習中に使う難しい
野球用語を駆使し、自分達で
独自のルールを作り、ああで
もない、こうでもない話し
合いながら野球のまねごとを
するので、ケガをしないよ
うに大人は見守りに徹します。
たまにはトラブルもあります
が、仲直りし、話も脱線し、
違う遊びも始まったりしつつ、
またゲームを楽しむ姿に、野
球を通して人との関わりを学
ぶ貴重な時間を過ごしている
のだなあと感じました。

秋には高学年二名の入部が
あり、緊張感のあるいい活動
を見る事ができました。学校
とは違うつながりを持つ育成
会野球部を一人でも多くの
中之条の子供達に体験してほ
しいと思いました。

最後になりましたが、指導
者、保護者の皆様、連絡員、地
域の皆様、活動を支えてくだ
さった皆様に感謝いたします。
ご協力有難うございました。

中之条御所
商工会振興会より

会長 瀧沢 淳

日ごろ中之条自治会の皆様
方におかれましては当商工振
興会の活動に対し、ご理解と
ご協力を賜り心より感謝申し
上げます。

本年度総会員数七十五社で
の活動となりましたが、期
内の退会者や廃業等で今なお
会員数の減少が続いておりま
す。そんな情勢のなか、本年
度は創立五十周年という節目
の年を迎えることができました。
これも偏に、地域の皆様
のご愛顧や当会をここまで牽
引頂きました諸先輩の方のご
苦勞の賜物であります。

本年度はこの節目を期に、
変革元年として会の運営や事
業についても精査し、現況に
合った運営へと切り替えて参
ります。

また、中之条・御所区域を
照らす街路灯事業については、
現在会員のスポンサーによ
って皆様の生活道路を照らす
事ができておりますが、この
運営についても各自自治会の皆
様方と協議を重ね、可能な限
りの運営を目指し「暗い街」
とならない為に最善を尽くし
維持管理できればと思いま
すので、今後とも中之条自治会
の皆様方の変わらぬご支援と
ご協力を宜しくお願い申し上
げます。

城南公民館より

館長 村山 重信

日ごろ、城南公民館の活動
に際しましては御理解と御協
力を賜りまして心より感謝申
上げます。

今年は、十月に到来した台
風十九号が市内に甚大な被害
を及ぼし、城南地区において
も千曲川堤防の欠損、避難指
示の発令、家屋への被害等が
あり、中之条自治会の皆様も
不安や心配のうちに過ござれ
た方も大勢いたかと思いま
す。被害に遭われた皆様には心
よりお見舞い申し上げます。

このようなことが起きると
感じるのは、いざというとき
大切なのは、日ごろの各自の
備えとともに、地域内の人と
人のつながりではないかとい
うことです。

今年中止となつてしま
いましたが、昨年までの城南地
区運動会で見せてきた中之条
自治会の強い団結力は、まさ
にいざというときの力になる
のではないのでしょうか。
城南公民館としまして、
公民館活動を通して地域内の
つながりを作り出していき
たいと考えております。
今後、地域の皆様とともに
地域づくりに取り組んでい
きますので、よろしく願
います。

令和元年度 自治会&公民館の主な活動



第1回人権講座



道祖神



新年総会 協議員一同



上田わっしょい 雨の中ががんばりました!



わっしょい踊り練習



球技大会 (ビーチバレー)



夏祭り



中之条誌 学習会



城南ペタンク大会



中之条美術工芸園芸作品展



敬老会



防災訓練 放水

☆各行事の様子はホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください!



上田市諏訪形 堤防欠損、
上田電鉄別所線鉄橋崩落現場

災害が少ないと言われている上田市でも、国分堤防の越水、諏訪形の堤防欠損など多くの被害が発生しました。我々が住む中之条を含む、城下地区と川辺泉田地区の計九千を超えるの世帯に避難指示が発令され緊急避難をされた方も多数いらっしゃったと思います。

このたびの被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

お見舞い

未だかつてないほどの記録的な台風十九号は、関東甲信地方や東北地方で長い時間にわたって激しい雨が降り続きました。このため、多くの河川で水位が上がって氾濫危険水位に達し、千曲川や多摩川、阿武隈川など大きな河川を含め氾濫が発生し甚大な被害が生じました。

自治会費納入状況等のお知らせと御礼

日頃から自治会員の皆様には自治会活動に多大なるご協力をいただき、深く感謝申し上げます。
自治会費の納入状況をご報告申し上げます。

中之条自治会費

中之条自治会 荻原 宏樹

ブロック	班数	自治会費				事務所数	各ブロック 合計金額 (円)
		住 宅			事務所数		
		持家世帯数	借家世帯数	住宅合計			
第 1	15	94	30	124	0	906,144	
第 2	18	87	64	151	9	1,194,650	
第 3	16	117	69	186	9	1,443,250	
第 4	9	62	12	74	6	643,200	
第 5	27	114	41	155	3	1,254,400	
第 6	18	102	71	173	0	1,361,898	
第 7	20	87	35	122	4	1,048,679	
第 8	21	101	44	145	1	1,249,200	
計	144	764	366	1,130	32	9,101,421	

(注) アパート入居者の自治会費が日割り計算のケースもあり、端数が生じています。

上田わっしょいご寄付の内訳【金額 (円)】

収入		支 出		次年度繰越額
前年度繰越金	83,654	レンタルバス、飲食代等	605,181	/
ご寄付	692,500			
合計	776,154	合計	605,181	

おくやみ

今年一年間、次の方々が、お亡くなりになりました。

一月 第四ブロック原 秀子さん

二月 第八ブロック石井 武さん

三月 第四ブロック戸谷袈裟吉さん

四月 第八ブロック佐藤八重子さん

五月 第八ブロック山岸 修一さん

六月 第一ブロック堀内よし子さん

七月 第四ブロック田中千鶴子さん

八月 第四ブロック亀田 みいさん

九月 第三ブロック中川 明さん

十月 第六ブロック竹内 綾子さん

十一月 第八ブロック石井 久江さん

十二月 第六ブロック村上 繁さん

一月 第七ブロック西村 恒夫さん

二月 第六ブロック瀧沢りう子さん

三月 第一ブロック竹田 恵子さん

四月 第七ブロック山岸 實さん

五月 第八ブロック石井 武子さん

六月 第三ブロック田中 順一さん

七月 第二ブロック曲尾 孝平さん

八月 第七ブロック田中 福栄さん

九月 第八ブロック竹内 勇さん

十月 第七ブロック田中 福栄さん

十一月 第八ブロック竹内 勇さん

十二月 第七ブロック田中 福栄さん

令和元年十二月一日現在

慎んでご冥福をお祈りいたします。(合掌)

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

令和元年十二月一日現在

新年総会について

中之条新年総会は、一月十二日(日)午後一時から公民館大広間にて行います。お忙しいこととは思いますが、ご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

編集後記

今年度最後の中之条自治会報の発刊となりました。まずは、このたびの台風十

九号により被災された皆様及びそのご家族の皆様には、心よりお見舞い申し上げます。私は、副ブロック長ですが

台風の際、緊急連絡網で避難場所の開設等を各班長に連絡しました。しかし、ある班長から班員の電話番号を知らな

いとの連絡を受けました。近年は個人情報保護が重要視されておりますが、緊急時のための何らかの対策が必要か

と思いましたが、最後にになりましたが、今年度の「千曲藻」にご寄稿いただきました皆様に感謝申し上げます。

編集委員
土屋 公彦 竹田 透
田中 正一 飯嶋 昭博
北澤 勇太 金野 史華
須崎 一弘